

計画事業番号	00800	事務事業名	市民参加推進事業	担当部署	企画財政部企画課	電話	3602
--------	-------	-------	----------	------	----------	----	------

【基本情報】

事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	根拠法令等	北広島市市民参加条例、北広島市市民投票条例				
事務事業開始年度	平成17年度	個別計画等					
〃 終了予定年度							
ソフト・ハード区分	ソフト事業	会計区分	一般会計	補助単独区分	単独	新規継続区分	継続

【事業概要】

1 総合計画体系	(第 6 章)	にぎわい・活力のあるまち
	(第 2 節)	市民参加・協働の推進
	(施策 1)	市民参加の推進
2 対象	市民	
3 目的と内容	市民参加条例に基づく市民参加手続きの実施状況について、市民参加推進会議による検証、評価をもとに進行管理を行い、行政への市民参加の促進を図る。	
4 実施内容(手段)	2 8 年度 まで	<ul style="list-style-type: none"> ○平成21年6月に市民参加条例を施行 ○市民参加制度についてパンフレットを作成し、市民周知を実施 ○条例に基づき、制度の実効性を確保するため市民参加推進会議を設置 ○出張所などにパブリックコメント閲覧用として市民参加コーナーを設置 ○外国人登録法の廃止に伴い、平成24年度に市民投票条例を改正 ○市民参加推進会議の開催
	2 9 年度	昨年度と同様の実施内容に加え、さらなる制度周知に向け、本年度は(仮称)市民参加フォーラムを開催し、一層の市民参加の推進を図る。

【事業の計画・実績】

平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
計画	実績	計画	計画	計画	計画	計画	計画
市民参加推進会議の開催 市民参加手続きの進行管理	市民参加制度の運用:パブリックコメントによる意見38件 市民参加推進会議の開催:5回(市民参加制度の事前評価・事後評価の実施、市民参加に関する課題の整理)	市民参加推進会議の開催 市民参加手続きの進行管理 市民参加フォーラム(仮)の開催	市民参加推進会議の開催 市民参加手続きの進行管理	市民参加推進会議の開催 市民参加手続きの進行管理	市民参加推進会議の開催 市民参加手続きの進行管理	市民参加推進会議の開催 市民参加手続きの進行管理	市民参加推進会議の開催 市民参加手続きの進行管理

【評価結果・評価コメント】

総合判定		平成30年度に向けた具体的な方向性		評価区分
前年度 2次評価	現状継続	現状継続とする。		「拡大」 「現状継続」 「要検討」 「見直し」 「統合」 「休止・廃止」 「終了」
1次評価	現状継続	市民参加条例に基づくものであり、継続していくが、市民参加推進会議において、市民参加が形骸化しているとの指摘もあることから、より参加しやすい仕組みや、周知方法等について検討していく必要がある。		
2次評価	現状継続	現状継続とする。		

【事業費の推移】

(単位:千円)

			平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
決算額、当初予算額又は推進計画額			234		412		291		291	
事業額	直接事業費	国支出金	0		0		0		0	
		道支出金	0		0		0		0	
		地方債	0		0		0		0	
		その他特財	0		0		0		0	
		一般財源	234		412		291		291	
	① 合計	234		412		291		291		
人件費 (左側:一般、 右側:再任用)	② 人数(年間)	0.30	0.00	0.30	0.00	0.30	0.00	0.30	0.00	
	③ 1人当り年間平均人件費	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	
	④ =②×③	2,520	0	2,520	0	2,520	0	2,520	0	
総事業費①+④			2,754		2,932		2,811		2,811	

【評価指標】

指標名		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
活動指標	①市民参加を実施した事業数	目標値	30	30	30	30
		実績値	18			
	②1事業あたりに採用された市民参加手法の数	目標値	2	2	2	2
		実績値	1.53			
③	目標値					
	実績値					
成果指標	①パブコメ募集に対する提出意見数	目標値	—			
		実績値	38			
	②	目標値				
	実績値					
【指標の定義(算式等)】		実績値				

【評価項目】

チェック項目	評点	コメント
妥当性 ・税金を使って行うこと(補助すること)が妥当ですか？ ・上位の施策への貢献度は大きいですか？ ・特定の団体の利益に偏っていませんか？ 【評点欄】3妥当、2どちらかという妥当、1妥当でない 【コメント欄】理由を記入	3	市民参加条例に基づき実施する事業であり、行政が関与することは妥当である。
達成度 ・計画どおりに成果があがっていますか？ 【評点欄】3あがっている、2どちらかといえばあがっている、1あがっていない 【コメント欄】理由を記入	3	市民参加条例に基づく、パブリックコメントや審議会などの市民参加手続きは適正に行われている。
成果向上 ・成果が現状よりも向上する可能性がありますか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】成果を向上させるための方策、代替策を記入	2	市民参加の手法については、様々な手段があり、また工夫の余地があると考えられることから、市民参加条例の趣旨に基づき、より効果的な方法について研究していく必要がある。
経済性 ・現在の成果を落とさずにコスト(予算・所要時間等)を削減するための方法はありませんか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】コストを削減するための方策、補助金の減額・削減について具体的に検討し、検討内容を具体的に記入	3	コストの大部分は市民参加推進会議の開催に必要な経費であり、削減の余地はない。

【法律で実施が義務付けられている事務事業か】

法律の義務付けあり

法律の義務付けなし

【民間活力の活用性評価】
(事業担当部局が評価)

民間等での実施または市民等との協働が可能である。

民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。